

消費電力1/15以上を達成、
次世代LED照明

水銀灯に代わるLED照明

特徴

- 従来水銀灯の設備と比較して、ランニングコストをわずか1/15に削減可能なLED照明です。ソーラーシステム、風力発電システムとの組み合わせも可能です。
- 看板照明、駐車場照明、外灯、工場照明、キャノピー灯など屋外・屋内問わず利用可能で、民間企業から官公庁まで納入実績多数、製品販売実績は12年あります。
- 特殊レンズを複数種類もちいた独自の配光特性により、看板などを1台で超広角に照明可能。従来水銀灯や一般LED照明と比較して台数の削減が図れます。

概要

(技術の原理・動作等)

水銀灯に代わるLED照明である、LEDワイドスクエアライトを発売。特殊レンズを複数種類組み合わせることで、超広角配光を実現している。一般水銀灯や他のLED照明と比較して、明るさを落とさず、設置台数の削減が見込めるため、初期イニシャルコストを従来のLED照明と比較して安くすることが可能である。たとえば、既存のLED製品が4台必要な場所で1~2台で十分な照度を得る事ができるようになった。(特許取得 第4746152号)

製品仕様としては、屋外・屋内問わず利用できるように防水性、塩害対策、耐候性UPのための対策をとっている。そのほか小型・軽量化・不良率の低減を図るために電源装置などの制御機構を一切照明器具自体には設けないシンプルな構造のため、故障することも少なく長寿命で利用頂ける。2013年12月より水銀灯700W相当のLEDパワフルスクエアライトを発売しました。



LEDワイドスクエアライト製品



1社製品 LED 広角タイプ (95W) 16台
設置事例(看板1) 当社製品 (102.3W) 6台



設置事例(看板2)



設置事例(看板3)



設置事例(駐車場)



設置事例(自動車学校)



設置事例(工場)



設置事例(プール)



設置事例(ガソリンスタンド)

導入実績

- フィリピンー農場用LED照明、フィリピンー防犯灯用LED照明
- 官公庁・学校施設等への導入あり。世界遺産、国宝にも導入。

効果

LEDワイドスクエアライトは、特殊拡散を採用し、さらにパワーLEDを利用し高出力を達成することで、LED照明としての商品価値を極めて高くし、技術的にも従来の水銀灯の代わりとして利用できるだけでなく、より台数を少なくして、同じ明るさを確保できるようになった製品として利用頂いている。当社のLED照明は、熱設計にも十分な余裕を持たせて設計することで60,000時間の長寿命化を実現。たとえば、1日10時間点灯の場合でも16年という耐久年数を確保できる。それにより従来問題となっていたランプ交換の手間の削減、さらには人件費の削減も可能で、それらを考慮した費用対効果を計算すると、新規設備の場合、1年末満で初期イニシャルを回収できる物件も多数ある。

CO2削減量は15分の1以上を削減できる。また、産業廃棄物割合は、従来光源がほぼ100%に対して、LED照明は約90%程度がリサイクル可能である。

光電気LEDシステム株式会社

〒683-0851 鳥取県米子市夜見町827番地5

● TEL / 0859-24-0116 ● FAX / 0859-24-2612 ● E-Mail / h-denki@fancy.ocn.ne.jp ● http://www.hikari-system.com/

*留意事項：本書は環境・エネルギー問題の解決のお役に立てると考えられる事例(技術・製品等)を紹介するものであり、これらについて移転・販売することを保証するものではありません。

適用分野
省エネ機器導入予定企業
電力削減必須企業

水

省エネ・エネルギー回収

蓄エネ創エネ

新エネルギー

廃棄物処理
再資源化資源

大気

土壌

その他